

## ②日本一のインフラ観光ツアー「やんばツアーズ」

授賞機関 国土交通省 関東地方整備局 ハッ場ダム工事事務所

**キーワード** やんばツアーズ、リピーター、地域経済の活性化

### 全建賞審査委員会の評価ポイント

ダム建設を新たな観光資源と捉え、多くの人に現場に来てもらうための取組み。多種多様な見学プランを用意し、やんばコンシェルジュが現場説明を行ったり、地元ガイドツアー・語り部ツアーなどの取組みにより、多くの人々がダムを訪れ、ダム事業の理解促進や水源地の生活再建・振興に大きく貢献した点が評価された。

### 1. はじめに

ハッ場ダムは、群馬県北西部の吾妻郡長野原町及び東吾妻町を流れる利根川水系吾妻川の中流に建設した堤高116m、堤頂長290.8m、堤体積約100万㎡、総貯水量1億750万㎡の重力式コンクリートダムで首都圏唯一の建設中のダムであった。ハッ場ダム建設のあらゆる場面を地元の新たな観光資源と捉え、フルに活用して地域経済の活性化を目指すため、多くの人に現場に来てもらう仕組みづくりを実施したものである。

### 2. 事業の概要

「やんばツアーズ」は、平成29年4月から、「いまだけ」「ここだけ」「あなただけ」をキャッチフレーズに「日本一のインフラ観光ツアー」ハッ場ダム観光プロジェクト「やんばツアーズ」の取組みを展開。また、積極的な情報発信によりファン層の裾野拡大、リピーターを確保しながら、ダム事業への理解促進に加え、迫力あるダム建設現場を間近で体感することで建設現場の魅力をPR。さらに、ダム完成以降を見据えた地域振興のため、ダムを基軸とした観光地域づくり、地域が持続的に活性化する仕組みづくりを実施（官主導から地域主導へ）。

やんばツアーズのチラシ

### 3. 事業の成果

「やんばツアーズ」は、開始前の平成28年度と比較し、2年目の平成30年度は約20倍の約5万5千人の方々が参加した。また、ダム完成後を見据え、「地元ガイドによるツアー」「近隣の草津温泉等の観光地と組み合わせるなどの民間ツアー」も新たに生まれ、さらには地域住民の協力等により地元と提携した、「ダムカード提示による割引サービス」（地元アイデア）などの取組みも生まれた。

いつでも、誰でも工事現場が見られる無料の展望台「やんば見放台」を設置し、来るたびに变化する現場光景がリピーターを生んだ。「やんば見放台」の来訪者は、約4年半で80万人が来場するほどの人気スポットとなった。

また、長野原町・跡見学園女子大等の産官学連携及び官地元連携によるツアーの更なる進化。SNSやホームページ、YouTube等ツールを積極的に活用した運用を図った。



やんばツアーズの状況

### 4. おわりに

令和2年4月に開所した国土交通省ハッ場ダム管理支所には、ハッ場ダムの歴史や技術、周辺地域の情報を紹介する「なるほど！やんば資料館」が併設されている。

今後、ハッ場ダム及びハッ場あがつま湖を活用して周辺地域がより一層の活性化することが期待される。